

'07.6

毎月1回20日発行 定価 1部60円  
発行所 兵庫県商工会連合会  
発行人 会長 土谷正男  
神戸市中央区花隈町6の19  
☎078(371)1261(代)〒650-0013  
<http://www.shokoren.or.jp/>  
編集人 澤田 功  
印刷所 大和出版印刷株式会社  
会員の購読料は会費に含んでおります

第 598 号

# 兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry



## Contents

- 県連合会Letter 2～4頁
  - ・平成19年度事業計画の概要
  - ・県功労者表彰
  - ・栄ある褒章受章
  - ・県商工会青年部連合会通常総会
  - ・産学連携記念フォーラム<特集その2>
- 商工会Letter 5～6頁
  - ・生野銀山へいくろう祭り(生野町)
  - ・第21回北前まつり(竹野町)
  - ・6月1日商業統計調査を実施します!(兵庫県)
  - ・主な行事予定
  - ・「藤まつり」と「山崎ウォーキング&ウォッチング」(宍粟市)
  - ・特産品販売所をオープン(淡路市)
  - ・ひょうご出会いサポート事業(兵庫県)

「たんとうチューリップ祭り」が、四月十三日(二十四日)、豊岡市但東町で開催された。十万本のチューリップで描くフラワーアートは「コウノトリ」。五色の花で色鮮やかに国の特別天然記念物でもある県鳥を浮かび上がらせた。開催期間中、六万六千人が訪れ、色とりどりのチューリップに見入っていた。

「たんとうチューリップまつり」

十六年目を迎えた

# 平成19年度事業計画の概要

スローガン 地域から支持される商工会を目指して  
巡回指導の徹底・3万会員の確保・地域活力の増進  
〈県連合会〉

県連合会では、平成十九年度は「地域から支持される商工会を目指して」をスローガンに掲げ、会員企業の発展や地域振興に取り組み、兵庫県が目指す「元気な兵庫」づくりの基調に沿った事業を実施します。その概要は次のとおり。

## 地域活性化事業対策への積極的取り組み

### ① 地域活力増進事業の実施

(新規)

商工会の地域活力増進のための取り組みをさらに強化していく必要がある。

そのため、地域ブランド産業の育成など商工会の地域活力増進につながる事業を提案方式により広く公募することにより、地域内商工業の振興や商工会の地域価値の向上等を図っていく。

### ② 商工会地域力(まちづくり力)

調査研究事業の実施(新規)

商工会では地域力(まちづくり力)を高め、自立した持続可能な地域経営を確立していくことが急務の課題となっている。

そこで、地域力(まちづくり力)を高めていく手法を様々な角度から分析して、その成功事例を伝えていくための調査研究事業を実施する。

### ③ 中小企業地域資源活用プログラムに関する支援(新規)

商工会地域においては、特産品や観光、技術、伝統文化等の貴重な資源を有しながらも、商品開発や情報発信のノウハウが不足しているため新事業展開が阻害されている中小企業等が存在する。

このことから、中小企業庁が進める「中小企業地域資源活用促進法」に基づく地域資源活用事業計画の認定企業の輩出、地域資源を活用した新たな取り組み

### ④ 再チャレンジ支援の推進

(新規)

事業に失敗した中小企業者が新たな事業に再挑戦したり、事業継続が困難な中小企業者が円滑に撤退して次の再起に備えられるよう全国商工会連合会、再生支援協議会等と連携を図りながら、相談窓口の設置や専門家派遣などにより、再チャレンジ支援を推進する。

## 商工会等の組織強化

### ① 商工会組織強化対策の実施

商工会員数等の減少が続いており、組織の根幹を揺るがす問題となっている。こうした事態を打開するため、商工会活動の原点に立ち帰り、経営改善普及事業の基礎である巡回指導をきめ細かく行い、多様化する会員ニーズに即応できる組織に変革する必要がある。

そのためには、会員数×三回以上を目標に設定し、積極的に会員ニーズの聞き取りに努め、会員の商工会に対する信頼感の向上に努める。

### ② 商工会合併の支援・連携強化

商工会の合併が本格化する中、「広域・合併推進本部」を引き続き設置し、県下商工会の合併を支援する。

また、昨年に引き続き商工会巡回相談(指導)を実施し、商工会との情報共有化と課題解消に努める。

### ③ 県青連・県女連創立四十周年事業

本年度は、青年部連合会・女性部連合会が創立四十周年の節目を迎えるため、記念式典を開催する。式典には、県下の商工

## 会員サービスの向上

### 会員ニーズに応える共済事業の推進

商工会が推進する共済事業については、会員ニーズに適した各種共済の充実を努める。

そのため商工貯蓄共済事業については、昨年度に続き「医療共済」の導入を検討しつつ、四月一日から保険料の引き下げ改定を行うと共に、近畿府県連と連携して統一推進キャンペーン

を実施するなどして積極的に推進する。

商工安全共済についても、小規模事業者の福祉増進等を図るため、一層の加入推進に努めるほか県共済共同組合と連携して自動車共済等の他の共済事業についても積極的に推進する。また、経営指導員の巡回指導を徹底することにより、新規会員の加入を促進する。

**県功労者表彰**

**平成十九年度県功労者に商工会から八名**

兵庫県は、五月二日、平成十九年度の県功労者を発表した。商工功労など二十部門で功績のあつた二百三十三名を表彰する。表彰式は、五月二十四日、兵庫県公館で行われる。商工会関係は次の八名が表彰される。

**【商工功労】七名**



藤井悦治氏  
(県連合会理事 加東市商工会会長)



船岡正夫氏  
(県連合会理事 川西市商工会会長)



堀本和義氏  
(たつの市商工会副会長)



土肥富幸氏  
(加東市商工会副会長)

**祝 栄ある褒章受章**

平成19年度の春の褒章受章者が4月28日付で発表され、森本敏夫氏(春日町商工会会長)が、黄綬褒章を受章されました。

心からお祝い申し上げますとともに、今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。



森本敏夫氏



▲新会長に選任された森本匡俊氏

県商工会青年部連合会(仁部徹会長)は、四月二十四日、神戸市・舞子ビラ神戸において、

**新会長に森本匡俊氏(加東市)  
県商工会青年部連合会通常総会**

第四十回通常総会を開催した。来賓として、兵庫県知事・井戸敏三氏をはじめ、多数を迎えた。提出議案の五議案については、全て原案どおり承認した。

特に、第五号議案の県青連役員任期満了に伴う役員の選任については、加東市商工会の森本匡俊氏が新会長に選任されるとともに、副会長六名、理事十一名、監事二名が選任された。また、第一回幹部講習会では、全青連・副会長の植村政人氏を講師に迎え「全青連事業への取り組み」と今後の青年部活動について」をテーマに研修した。



岩見勲氏  
(日高町商工会会長)



松本一郎氏  
(前波賀町商工会会長)

**【女性・消費生活功労】**



吉井美智子氏  
(県商工会女性部連合会副会長 養父市商工会女性部長)



山本道雄氏  
(県連合会監事 五色町商工会会長)

- 尼崎信用金庫
- 淡路信用金庫
- 神戸信用金庫
- 但馬信用金庫
- 但陽信用金庫
- 中兵庫信用金庫
- 西兵庫信用金庫
- 日新信用金庫
- 播州信用金庫
- 姫路信用金庫
- 兵庫信用金庫

アイワイエス

しんきんのキャッシュカードなら、「しんきんゼロネットサービス」のステッカーのある全国の信用金庫ATMでの入出金手数料が無料です。出先で、旅先でご利用下さい。(但し、土日・祝日・所定時間外等を除く)



最高の信頼を  
めざして。

**三井住友銀行**

# 産学連携記念フォーラムを開催

●とき 平成十九年三月十六日(金)  
●ところ 神戸市西区・兵庫県立大学「三木記念講堂」

集2  
特その

先月号に引き続き、フォーラムでの基調講演に続いて行われた公開討論の概要を掲載します。

## ①兵庫県産業労働部

産業振興局局長 中村稔氏



兵庫県は五つの国からできていますが、それぞれの地域が特色あふれる優れた競争力を持っていると思います。また、兵庫県は

## ②兵庫県議会議員

石川憲幸氏



商工会には、商工業者の良きアドバイザーとして頑張っていた活動してきます。そのためには、五年前に商工会研究会、昨年九月には県議議員四十一名を集め商工会部会を立ち上げました。なぜ商工会に頑張っていたかという、企業は時代のニーズにより生業を変化させる必要があります。その際、一番身近な商工会にいろんな情報を集めていただき、シャワーのごとく提供いただけるようなアドバイザーとして、情報発信的な商工会になってもらいたい。

## ③大徳醤油株式会社

代表取締役 浄慶耕造氏



養父市は、南但馬の中心であり続けたのは、一つは商業であり、もう一つは観光事業だったと思います。その商業が危機的ラインに近づき、何とかして地域を再生する必要があります。そのためには、経営者意識や経営状態を変える必要があります。例えば、県立大学経営学部との産学連携によるインターンシップで企業の中身や将来について真剣に議

## ④神戸新聞社

経済部副部長 村上早百合氏



二〇〇五年の新年の地域経済面で連載した「未来は咲く地域経済の可能性」の事例に共通するキー

論する大学生の姿には勇気づけられます。但馬地域に六十六ある経営革新認定企業のうち、二十四が養父市にあります。産学連携を生かしたビジネスプランを作ることが、地域再生に繋がると強く感じます。

## ⑤兵庫県商工会連合会 常任理事

出石町商工会 会長 大橋直人氏



地域の力を出していき、その土地の物を掘り起こしてそれをメジャーしていくという気持ちが必要だと思います。その例が出石そばで

## ⑥コーディネーター

兵庫県立大学 経営学部教授 佐竹隆幸氏



今日は大きく三つの提起をさせていただきました。一つは、産学連携のあり方。二つは、

ワードは、「地域の自立と人」です。追い詰められて中から生まれた新しい発想や連携。地域が持つ自然、環境、歴史の再発見。そのときに核になるのが人だと思えます。もう一つのキーワードは、「連携の仕方」。例えば農業の盛んな地域と観光の盛んな地域との連携など、異分野のところと連携していくことが大事だと思います。

商工会そのものが一つの転換点を迎えていること。最後は、地域間格差や地域振興をどう捉えるか。地域資源を活用しながら、そこに息づき存立している企業がより成長していく。さらにそのパイを周辺に伝授していく。それを進める一つの媒介として商工会があり、そのお手伝いを産学連携の中で県立大学経営学部が行う。それは地域貢献、社会貢献をどうしていくかであり、本気になって成果を出していくかなければならない出発点にこの産学連携を位置づけています。

# 生野銀山へいくろう祭り

## 生野町商工会青年部

生野町商工会青年部（安東博昭部長）は、四月十五日（日）、生野銀山へいくろう祭りを開催した。『へいくろう』とは、地元言葉で「さぼる」の意味。生野銀山周辺にはヒカゲツツジが咲くこの時期、春の陽気に誘われ銀山の作業員たちが休んだことにちなんでいる。

今年の中心は今年から実行委員会公認競技となった「トロッコ力自慢大会」。かつて鉱石を運搬していたトロッコに、重りを積み、十七メートルのレール（最大傾斜度一〇度）の上を三

十秒以内で引つ張るもの。出場者の大人から子どもまでが、力



▲トロッコ力自慢大会

いっばいにトロッコを引つ張り、その距離やタイムを競いあった。会場周辺には商工会青年部有志による屋台も出店し、祭りを盛り上げるとともに、来場者への『おもてなし』を行うことで交流を深めた。

さらに、商工会青年部では、五月二十日に「銀谷ぼっぽ祭り」を開催する。当日は、「僕たちのあの頃」をテーマに鉱山全盛で汽車が主要交通だった風景を再現する。

## 第二十二回北前まつり

### 竹野町商工会

去る五月三日、北前船で栄えた竹野町で「第二十一回北前まつり」が開催された。

北前まつりは、江戸時代に北前船の寄港地として栄えた竹野町をしのぶ催しとして始まり、今年で21回目を迎える。今年の北前まつりは、希望に満ちたふるさとづくりと豊岡市民との交流を深めることを目的に開催。

当日は、朝から好天に恵まれ、北前船パレードのほか、各種ステージイベント、交流バザーも



行われ、多くの来場者でにぎわった。

商工会青年部では、交流バザーにおいてたこやきを販売し、

長蛇の列が出来るほどの盛況をえた。また、商工会女性部は、焼きたてパンのほか、竹野町特産の『はりでんぶく』を販売し

好評をえた。特に、竹野海岸に流れ着いた流木を利用したミニガーデンは、道行く人の目を楽ませた。

## 6月1日 商業統計調査を実施します！

この調査は卸売・小売業を営む全国のすべての事業所（店舗）を対象にしており、商業の実態が明らかとなる基礎資料を作成することを目的としています。

5月の下旬から調査員が各事業所へお伺いし、調査票の説明とともに調査票へのご記入をお願いします。

どうぞご協力をお願いします。

### 【問合せ先】

兵庫県県民政策部政策局統計課  
商工業統計係  
TEL：(078) 362-4128  
FAX：(078) 362-4131

## 商工中金

神戸支店  
〒650-0032 神戸市中央区伊藤町111  
☎078(391)7541  
姫路支店  
〒670-0015 姫路市総社本町111  
☎0792(23)8431  
尼崎支店  
〒660-0082 尼崎市東灘波町5-19-8  
☎06(6481)7501

安全・確実な1年貯蓄



半年複利の5年貯蓄



## 主な行事予定

7月のいよみ

5日(木)～6日(金)  
商工会管理者研修会  
6日(金)  
第1回事務局連絡会議  
6日(金)～7日(土)  
近畿府県連総会  
10日(火)～11日(水)  
金融担当者研修会  
12日(木)  
県青連幹部講習会  
下旬  
商工会理事研修会(神戸市)  
経営革新塾



淡路市商工会青年部東浦支部は、四月二十八日、東浦ターミナルパーク内「東浦地域物産館」に、特産品販売所をオープンさ

### 特産品販売所をオープン

淡路市商工会青年部東浦支部

せた。

商工会青年部のメンバーは「淡路の魅力発信し、地域・世代間交流もできる店舗にした」と意気込んでいる。

特産品販売所は、観光客に淡路島をPRするとともに、小規模事業者の販路拡大を目指してアンテナショップとして運営。商品はノリ、イチゴなど八十品目。地元の陶芸家の作品も展示販売する。



### 満開の藤棚の下で甘酒接待 「藤まつり」と「山崎ウォーキング&ウォッチング」 宍粟市商工会女性部山崎支所

宍粟市旧山崎町では、四月二十八日～五月六日のゴールデンウィークの期間中、「藤まつり」と「山崎ウォーキング&ウォッチング」が開催された。

「藤まつり」は、千年藤で知られる大歳神社の恒例の祭り。商工会女性部(中津八重子部長)は、四月二十九日、五月五日の二日間、大歳神社境内に咲き誇る「千年藤」を見ようと訪れた

方々に甘酒を無料で接待し大好評をえた。

両日、商工会女性部員は、朝七時から準備に取り掛かり、満開の藤棚の下はほのかな甘い花香の香りに包まれ、行列が出来るほどであった。

また、藤まつりの期間中、観光客に山崎の魅力を知ってもらおうと市街地を巡る「山崎ウォーキング&ウォッチング」が行われた。

山崎町は、十六世紀末から城下町として栄え、白壁が美しい旧家や食い違い十字路が、近世の町並みの雰囲気をも今に伝える。

期間中、地獄極楽絵図(泉龍寺)や播州山崎藍染織(旧家棍間家)の公開、本多藩の宝物展(市立図書館)のほか、商工会員の酒造店二店が参加し、酒蔵公開と利き酒体験が行われた。



### ひょうご出会いサポート事業 ～会員団体・協賛団体を募集しています～

県では、企業や地域団体等の協力を得ることで、社会全体で“結婚”を応援する機運を盛り上げています。出会いをサポートするため、昨年8月から「ひょうご出会いサポート事業」を開始しました。同事業では、ホテルやレストランなど協賛団体が企画・運営するさまざまな“出会いの場”の情報を、「ひょうご出会いサポートセンター」が企業などの会員団体に紹介します。



昨年8月以来、36回のイベントを開催し、185組のカップルが成立(4月22日現在)。現在、協賛団体や会員団体を募集しています(個人での登録をご希望される場合は、「準会員」として、ひょうご出会いサポートセンターで面接の上登録となります。)

(問) 同センター ((財) 青少年本部内)  
078-367-3810  
<http://www.seishonen.or.jp/deai/deai.html>

わたしたちジブラルタ生命が、  
サポートいたします。

### 商工貯蓄共済制度



私たちは、兵庫県の皆さまとともに歩んでいく、  
地域金融機関です。



イベントキャラクター  
「ホッピー」

ご融資の相談は

お気軽に「けんしん」へ

■詳しくは窓口へおたずね下さい。

いまでも これからも いつまでも  
兵庫県信用組合  
けんしん

〒650-0023 神戸市中央区栄町通3-4-17  
TEL 078-391-6315  
<http://www.hyogokenshin.co.jp/>

